Bronze Class 2020.11

（制限時間 60 分）

理念	現場運営	知識	合計
／16	／19	／65	／100

所属施設:　　所属部署:　　受験番号:　　氏名:

ケアマイスター試験を受ける前に

ケアマイスター制度には、スタッフ 1 人 1 人に「自ら考える力を身につけてほしい」という思いが込められています。そのため、問題には自由記述で解答するものが含まれています。できる限り自分の考えを書き込めるように、問題文にしっかりと目を通し、時間配分を意識して試験に取り組んでください。

≪法人理念に関する問題≫

1. 法人理念の1つにその人らしさがあります。理念に沿ってケアマキスが求めている人材を5つあげています。下記の文章に穴埋めしなさい。

（配点 1 点×5）

① 質の高いケアをめざし、自らの（　　）をめざす人
② ご入居者様をはじめ、関わる人すべてに（　　）をもって接することができる人
③ フェアー＆（　　）の意識を持ち考える人
④ 任された仕事を（　　）をもって遂行できる人
⑤ 問題点を見つけ出し、（　　）を提案できる人

2.ケアマキスの法人理念「千年企業」には、「地域社会とともに歩み」という文があります。先日、外国人技能実習生が住む寮の近隣住民から夜間の騒音に関する苦情が寄せられました。外国人実習生へ指導をする上で、どんな事に注意して指導を行うべきか2つ考えなさい。（配点 2 点×2）

3.ケアマキス理念について、（　　）にあてはまる語句を記入し、この理念に基づき次の問いに答えてください。

（1）「（　　）」 私たちは、常に環境や状況の変化を見据え、躊躇せず、（　　）を持って（　　）行動します。（配点 1 点×3）

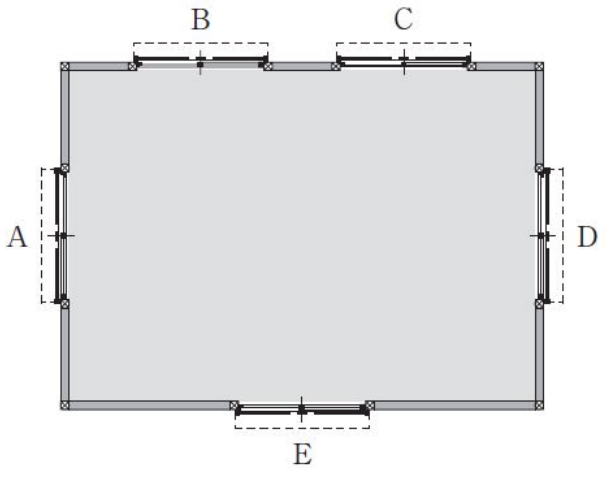
（2） 介護を行う中で、気づきはとても重要になります。なぜ、介護職に「気づき（観察力）」が求められるか 2 つ答えなさい。（配点 2 点×2）

≪現場運営に関する問題≫

1. 新型コロナウィルスは私たちの日々の暮らしや社会の経済活動全体に大きな影響を与えました。特に介護業界で高齢者と接する仕事をする私たちは、より慎重な対応が求められる状況が今なお続いています。コロナ禍での施設の対応を振り返り、下記の問いに答えなさい。

（1） 新型コロナウイルスの感染予防策として、十分な換気を行うことが有効とされています。下記の図は，扉を閉めた部屋の窓の位置を表しています。効果的な換気を行うために開ける窓として，最も適切なものを記号で選びなさい。（配点 1×2）

（注） 窓の大きさや高さはすべて同じものである。天井の高さは同じである。家具は何もない。周囲に建物はない。



換気する窓は、（　　）と（　　）なります。

（2） 新型コロナウイルス感染予防のために、三密を避けましょうとありますが「密閉」以外で 2 つ答えなさい。（配点１×2）

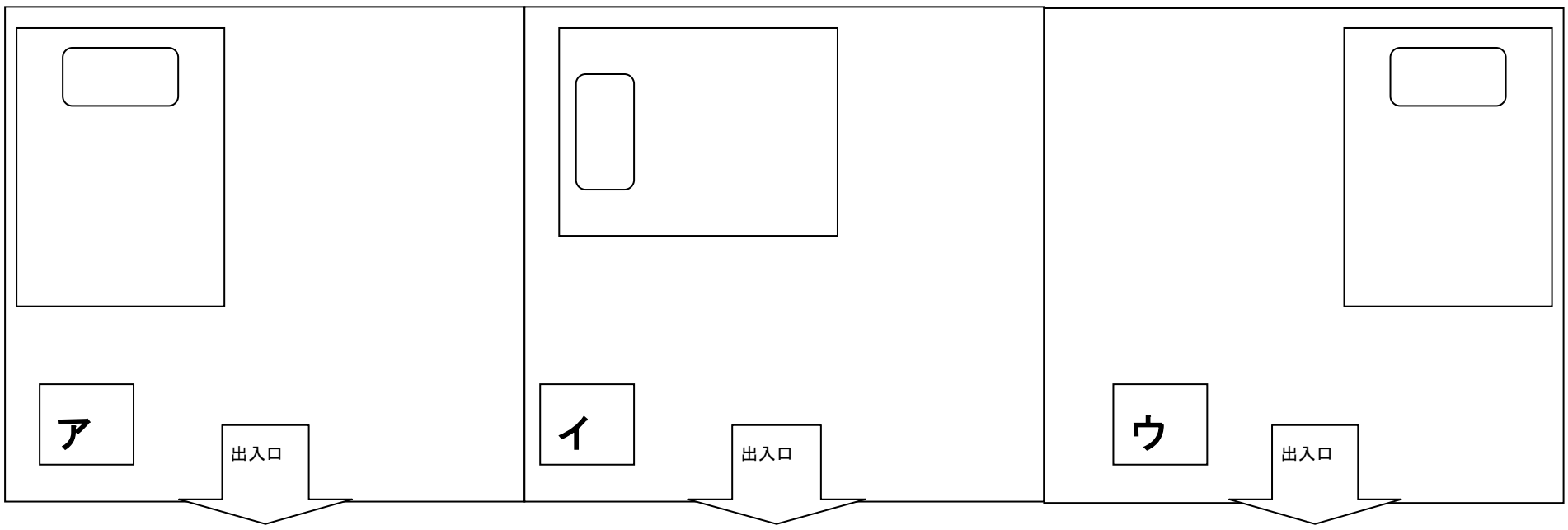
（　　）　　（　　）

（3） 介護施設が行うべき感染対策について、換気以外で3つ答えなさい。なお解答については施設での対策以外に介護職としてあなた自身が行うべき感染症対策を解答しても構いません　（配点２×3）

2. 次の事例を読んで、以下の問いに答えなさい。

田中明子様（85 歳・女性・要介護3）
以前、脳出血で倒れ、右麻痺が残り車椅子の生活となりました。現在はリハビリ目的で転院し、左手でスプーンを使い、食事（刻み食）を食べることができるまでに回復しました。一方で、本人は「食べこぼしが多くてはずかしい」と食事について気にしています。この度、病院から介護老人福祉施設への入所が決定し、田中様の受け入れの準備をすることになりました。

（1）田中様の居室としてより適切なものをア～ウから選び、その理由を記入しなさい。（配点 1＋2）



適切な部屋を記入（ア～ウ）	
理由	

（2）田中様に適した自助食器を 2 つ選びなさい。（配点 1×2）
①食べ物がすくいやすいように、内側にカーブしている皿
②手にくくりつけるタイプのスプーン
③握りやすいようになっている箸
④吸い飲み
⑤ノンスリップのトレイ
⑥足下まで覆われた食事用エプロン

（3）正しい文章になるように（　　）に適切な語句を記入しなさい。　（配点 1×2）

右片麻痺は、①（　　）側の脳が損傷された場合に生じ、②（　　）を合併しやすく、

左片麻痺では左半空間失認といった高次機能障害を合併しやすい。

(4) 以下の内容は、スタッフ A の田中様への対応を記載した物です。この中には不適切なケアが 2 つ含まれています。
いずれか 1 つの箇所に下線を引き、その理由を記入しなさい。（配点 2×1）
＜居室での対応について＞
お部屋にお連れし、できるだけご自身の力でできるように、ベッドへの移乗をサポートした。

また、退院直後であるため、転倒のリスクが高いと考え、「車椅子は、足下に置きますね」とベッドの足もとを塞ぐように車椅子を配置した。

「テレビが好き」と聞いていたので、「テレビ付けておきますね」と 6 チャンネルをつけて、退室した。

≪知識問題≫

1. リハビリテーションについて、下記の問いに答えなさい。
(1)リハビリテーションについて、**不適切なもの**を 2 つ選び、番号で答えなさい。（配点 1×2）
①リハビリテーションとは、加齢や疾病で心身の機能が低下した高齢者や障害者に対してのみ行うものである。
②リハビリテーションは、医師の指示に基づいて専門職が連携しチームで支援をする。
③リハビリテーションの最終的な目的は、身体機能の向上である。
④生きがいづくりの支援もリハビリテーションの一環である。
⑤現在のリハビリテーションは、医学の視点とともに、介護の視点に基づくリハビリテーションも求められている。

(2)リハビリには、日々の生活もリハビリの一環であるという視点が求められます。日常生活の中で、どのような行為がどのようなリハビリになるのか、具体的に答えなさい。（配点 2×1）
(例)着替え → 更衣動作訓練

(3)リハビリテーションでは、様々な職種が連携し、利用者様を支援しています。リハビリを行うことができる資格を 2 つ答えなさい。（配点 1×2）

2. 介護士は業務を通じて腰痛を患うことが多いといわれています。介護する側とされる側、双方の負担を軽減するボディメカニクスについての問題です。
(1)ボディメカニクスの原則について、適切な語句を下記の語群から選び文章を完成させなさい。（配点 1×3）

・利用者と介護士双方の(①　　)を近づける

利用者・介護士それぞれの(①)が近いほど移動がしやすくなる。身体を密着させると余分な力が不要になる。

・利用者の身体を小さくまとめる

利用者の腕や足を組み、ベッドと身体が(②　　)する面積を少なくすることで力の分散を防ぐ。

・てこの原理を活用する

小さな力を大きな力にする原理。ベッドサイドに膝を押し付け、てこの(③　　)とすることで、効率的な動作が可能になる。

摩耗　研磨　重心　摩擦　力点　作用点　支点　距離　中心

(2)問(1)(例)の下線部のように、床に接している身体の部分とその間の面積、立位時は、左右の足裏とその間の面積のことを何面積というか答えなさい。（配点 1）

(3)ボディメカニクスの活用以外に、腰痛の対策になることを 1 つ答えなさい。(配点 2)

3. 移動・移乗介助について、下記の問いに答えなさい。

(1)移動・移乗介助に関する福祉用具の名称や部位を答えなさい。（配点 1×4）

①（　　）サポート

②（　　）レバー

③（　　）（前輪）

④（　　）杖

(2)移動・移乗介助に関する福祉用具の適切な利用について、①杖歩行(※体幹からの角度)と②歩行器移動の肘の適切な角度を〇で囲みなさい。（配点 1×2）

①杖歩行

②歩行器移動

①(0～45 度 ・30～45 度・ 45～90 度 ・ 90 度 ・ 90～120 度 ・ 130～140 度 ・ 160～180 度)

②(0～45 度 ・30～45 度・ 45～90 度 ・ 90 度 ・ 90～120 度 ・ 130～140 度 ・ 160～180 度)

(3)移動や歩行に影響を及ぼす主な疾患について、適切な語句を下記の語群から選び記号で答えなさい。（配点 1×5）

A:脊柱管狭窄症	B:筋萎縮性側索硬化症(ALS)	C:パーキンソン病	D:筋ジストロフィー
E:脊髄小脳変性症	F:脳血管障害	G:心疾患	H:リウマチ

①(　　)は、前傾姿勢で小刻みに歩く小刻み歩行、すくみ足、突進歩行などの症状が特徴。

②(　　)は、全身の筋肉が徐々に萎縮する。眼球運動や肛門括約筋、感覚、知能や意識は末期まで保たれる。

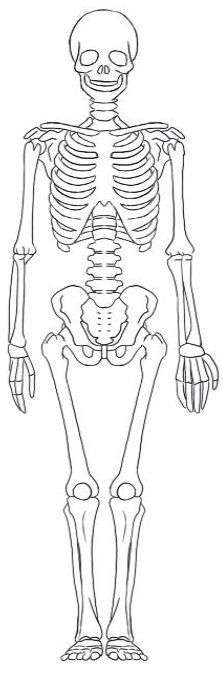
③(　　)は、間欠性跛行を伴う。間欠性跛行とは、歩き続けると足にしびれや痛みを感じ、休み休みでしか動けなくなることをいう。

④(　　)は、中脳の黒質の神経細胞がつくるドーパミンの減少で起こるとされている。40～65 歳の発症が多い。

⑤(　　)は、女性が発症しやすく、起床時に関節がこわばって動かしにくく感じるのが特徴。

(4)加齢や疾病以外で転倒の要因となるものを 1 つ答えなさい。（配点 2）

(5)右の全身骨格図は高齢者の骨折好発部位の上位 3 か所に当てはまる箇所1つに〇をつけ、
その部位の名称を答えなさい。（配点 1×2）



4. 排泄・排泄介助について、正しい文章になるように(　　)の語句に〇をつけなさい。（配点 1×5）

①トイレでの姿勢は、足底が床にしっかりとついているか、腹圧を高める(前傾姿勢 ・ 後傾姿勢 ・ 直立姿勢)が取れているかを確認する。

②利用者が自分でできない場合は、女性は感染予防の観点から 肛門 (→ ・ ←) 会陰 に向けて拭く。

③片麻痺がある場合のポータブルトレイの設置は、一般的にベッドの(健側 ・ 患側)の足元に置く。

④尿器を使用しての排泄で男性の場合は、(腹臥位 ・ 側臥位 ・ 仰臥位)が排尿しやすい。

⑤おむつと腹部の間は、指 2 本分程度の余裕をもたせる。(臀部 ・ 鼠径部 ・ 腹部)はきつく締めすぎない。

5. 食事について、下記の問いに答えなさい。

(1)正しい文章になるように(　　)に適切な語句を記入しなさい。(配点 1×5)

・基本的な食事の姿勢のポイントは、いすに①(　　)く腰掛けているか、介護者は座るかしゃがみ、利用者と同じ②(　　)の高さにする。

・片麻痺の利用者は、姿勢が安定している場合、介助は③(　　)側から行う。④(　　)側の口腔内に食べものがたまりやすいので、注意する。

・視覚障害のある利用者の食事の位置は、時計の文字盤になぞらえる⑤(　　)で説名するとわかりやすい。

例えば、「3 時の方向にお汁があります」「9 時の方向にご飯があります」のように伝える。

(2)嚥下障害のある人への食事介助について、下記の問いに答えなさい。

①食べ物や飲み物をうまく飲み込めない利用者に対しては、食事内容や提供方法に注意が必要です。

「誤嚥しやすい食品を避ける」以外にどのような方法があるか 1 つ答えなさい。(配点 2)

②以下の表から嚥下しにくい食品を 2 つ選び、〇で囲みなさい。(配点 1×2)

ごはん　パン　プリン　みそ汁　ほうれん草　高野豆腐　卵豆腐　ヨーグルト

6. 認知症について、下記の問いに答えなさい。

(1)①～⑤の認知症状にあてはまる認知症名を A～E から選び答えなさい。(配点 1×5)

A:アルツハイマー型認知症　B:脳血管性認知症　C:レビー小体型認知症　D:前頭側頭型認知症　E:その他の認知症

①高齢者の認知症の原因疾患別内訳で 1 番多い。

②障害の現れ方にむらがある。まだら認知症ともいわれる。

③社会ルールや常識的な規範がわからなくなり、人が変わったような行動を繰り返すような人格変化がみられる。

④シャント手術により改善が期待できる。

⑤パーキンソン症状や現実的な幻視体験など

番号	記号
①	
②	
③	
④	
⑤	

(2)認知症について、**不適切なもの**を 2 つ選び、番号で答えなさい。(配点 1×2)

①徘徊などの問題行動は、抑制・禁止をすると不安感を助長させてしまうので、言動を観察・分析し、
行動の背景を理解し対応しなければならない。

②見当識障害とは、手順を踏んで、一連の作業を行うことができないことである。

③認知症がおよぼす心理障害として初期には、不安や気分の浮き沈みなどの精神症状が多く、中等度には幻覚や妄想などがでてくる。

④認知症の人は、朝から昼にかけ怒りっぽくなったり、大声を出したりすることがある。

⑤トランスファーロケーションとは、環境が変化することによって受ける精神的なダメージのことで、リロケーションダメージともいう。

7. コミュニケーション技法について、下記の問いに答えなさい。

(1)　以下の文章で、**不適切なもの**を 2 つ選び、番号で答えなさい。(配点 1×2)

①バイスティックの 7 原則の意図的な感情表出とは、利用者が、自由に感情表現できるように意図的に関わることである。

②統合失調症の方が自分の妄想について話したとき、非現実的だったので違いますと教えた。

③相手の言葉がでにくい場合は、矢継ぎ早に質問したり、次々と話しかけるのではなく、黙って相手の言葉を待つようにする。

④構音障害の方には、筆談や五十音表などを用いたコミュニケーションが有効である。

⑤「お昼ご飯は食べましたか？」など「はい」か「いいえ」などの二者択一で答えられる質問のことをオープンクエスチョンという。

(2)認知症の方へのコミュニケーション方法について、正しい文章になるように(　　)の語句に〇をつけなさい。(配点 1×5)

情報を伝える時は、(①　丁寧な　・　簡単な　・　難しい　)言葉で、短い文章で、ゆっくり簡潔に、(②　ある程度　・　一つずつ　・　多く　)伝える。

話かけるときは、(③　前　・　横　・　後ろ　)から話かける。　目線の高さは、(④　少し上から　・　同じ　・　下から　)に合わせる。

言葉によるコミュニケーションと(⑤　点字　・　筆談　・　非言語的コミュニケーション　)を活用する。

8. こころのしくみについて、①～⑧の記憶に関する特徴や例を右の表に分類しなさい。（配点 1×4）

①一度経験したある情報を無意識にとどめておくことで、次に経験した際、すばやく対応することを可能にするための記憶

②自転車の乗り方、楽器の演奏

③現アメリカ大統領はドナルド・トランプ氏である。 カレーはインドでうまれた。

④子どもの頃、カレーが嫌いだった

意味記憶	
エピソード記憶	
手続き記憶	
プライミング	

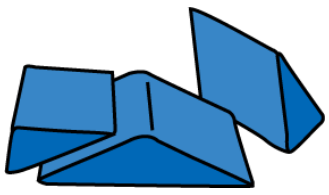
9.以下の文章にあてはまる臓器名を答えなさい。※ひらがな可 （配点 1×3）

①（ ）は、ランゲルハンス島をもち、グルカゴンやインスリンなどのホルモンを分泌する。

②（ ）は、盲腸、結腸、直腸に区分される。主に、水分を吸収し、糞便を形成する。

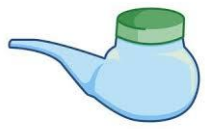
③（ ）は、脂肪の消化を助ける胆汁を分泌する。取り込まれた栄養の処理や貯蔵、有害物質の解毒・分泌・排泄などを行う。

10.以下の福祉用具の名称を答えなさい。 （配点 1×3）



①（ ）

②（ ）



③（ ）